

JGSF 全日本グラススキー連盟公認 インストラクター検定・ハイレベル検定・級別テスト実施要項

2021年5月改訂

1. インストラクター検定

受験資格	種 目	斜 面	実技の内容	評価の基準	受験資格	受検料	公認料	年次登録料
インストラクター	実践種目			<ul style="list-style-type: none"> 検定員は本連盟普及員又はデモンストレーター1名とインストラクター2名の合計3名 検定員は2年以内に連盟主催の研修会出席者 1種目最大100ポイント×8種目 取得ポイントは3名の平均で小数点第1位を四捨五入 640ポイント以上が合格(80%以上) 繰り上げ合格は3ポイント以内で認める 繰り上げ合格は指導種目の2種目以上が合格に満たない場合は認めない 理論適正は70%以上の適合により合格とする 合否判定は実技と理論の双方の合格により判定 	<ul style="list-style-type: none"> 受験時に21歳以上であること JGSF会員であること アシスタントインストラクター取得者 アシスタントインストラクター取得の次年度以降である 本連盟より特別に推薦を受けたもの 1.5時間以上の事前講習の修了者 	5,000	5,000	5,000
	バラレター ロング	緩～中斜面	状況に対応したスピーディーなロングターン					
	バラレター ミドル	緩～中斜面	状況に対応した運動に途切れのないミドルターン					
	バラレター ショート	緩～中斜面	状況に対応したリズムカルなショートターン					
	フリー滑走	総合斜面	状況に対応したリズム変化を伴う総合ターン					
	ゲート滑走(8～10ゲート)	緩～中斜面	ゲートの設定に配慮したスムーズなミドルターン					
	指導種目							
	ワイドスタンスターン	緩～中斜面	伸ばし荷重を活用した完成度の高いターン					
	クローズ&ワイドスタンスターン	緩～中斜面	伸ばし荷重を活用したターン弧を確実にコントロールしたターン					
	スケータングターン	緩～中斜面	内足への重心移動とリズムカルなステップを活用したターン					
理論適正								
設問10題の記述式による解答			グラススキーの特長・その他指導に必要な知識から出題					
アシスタントインストラクター	実践種目			<ul style="list-style-type: none"> 検定員は本連盟普及員又はデモンストレーター1名とアシスタント又はインストラクター1名の合計2名 検定員は2年以内に連盟主催の研修会出席者 1種目最大100ポイント×9種目 取得ポイントは2名の平均で小数点第1位を四捨五入 675ポイント以上が合格(75%以上) 繰り上げ合格は3ポイント以内で認める 繰り上げ合格は指導種目の2種目以上が合格に満たない場合は認めない 理論適正は70%以上の適合により合格とする 合否判定は実技と理論の双方の合格により判定 	<ul style="list-style-type: none"> 受験年度に18歳以上であること JGSF会員であること 級別テスト1級取得者 本連盟より特別に推薦を受けたもの 1.5時間以上の事前講習の修了者 	5,000	3,000	4,000
	バラレター ロング	緩～中斜面	状況に対応したスピーディーなロングターン					
	バラレター ミドル	緩～中斜面	状況に対応した運動に途切れのないミドルターン					
	バラレター ショート	緩～中斜面	状況に対応したリズムカルなショートターン					
	フリー滑走	総合斜面	状況に対応したリズム変化を伴う総合ターン					
	ゲート滑走(8～10ゲート)	緩～中斜面	ゲートの設定に配慮したスムーズなミドルターン					
	指導種目							
	ワイドスタンスターン山回り 左右(曲げ荷重)	緩斜面	曲げ荷重での運動・動作が表現されたターン					
	ワイドスタンスターン山回り 左右(伸ばし荷重)	緩斜面	伸ばし荷重での運動・動作が表現されたターン					
	スケータング山回り 左右	緩斜面	内足への重心移動を伴うステップ動作によるターン					
基礎バラレター(スピードコントロール)	緩～中斜面	明確な運動でのターン弧とスピードを一定に保って滑る						
理論適正								
設問10題の記述式による解答			グラススキーの特長・その他指導に必要な知識から出題					

2. ハイレベル検定

テスト種類	種 目	斜 面	実技の内容	評価の基準	受験資格	受検料	公認料	年次登録料
GSスプリーム	バラレター ロング	緩中～急斜面	状況に対応した正確でハイスピードなロングターン	<ul style="list-style-type: none"> 1種目最大100ポイント×4種目 取得ポイントは2名の平均 小数点第1位を四捨五入 320ポイント以上が合格(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> GSエキスパート取得者 年齢制限は設けない 	4,000	3,000	一般 3,500 高校生以下 2,500
	バラレター ショート	緩中～急斜面	状況に対応した正確でハイスピードなショートターン					
	バラレター ショート(リズム変化)	緩中～急斜面	状況に対応したリズム変化(3回以上)を伴うショートターン					
	フリー滑走	総合斜面	状況に対応したハイスピードでリズム変化を伴う総合ターン					
GSエキスパート	バラレター ロング	緩中～急斜面	状況に対応したハイスピードなロングターン	<ul style="list-style-type: none"> 1種目最大100ポイント×4種目 取得ポイントは2名の平均 小数点第1位を四捨五入 300ポイント以上が合格(75%) 	<ul style="list-style-type: none"> 1級取得者 年齢制限は設けない 	3,500	2,500	一般 3,500 高校生以下 2,500
	バラレター ショート	緩中～急斜面	状況に対応したハイスピードなショートターン					
	バラレター ショート(リズム変化)	緩中～急斜面	状況に対応したリズム変化(2回以上)を伴うショートターン					
	フリー滑走	総合斜面	状況に対応したハイスピードでリズム変化を伴う総合ターン					

※検定員について、1名は本連盟普及員(デモ経験者等)又はデモンストレーター1名とインストラクター又はアシスタントインストラクターの2名で構成する

3. 級別テスト

テスト種類	種 目	斜 面	実技の内容	評価の基準	受験資格	受検料	公認料	年次登録料
1 級	バラレター ロング	緩～中斜面	状況に対応したスピーディーなロングターン	<ul style="list-style-type: none"> 検定員2名(1名はアシスタント可)による判定テスト 1種目最大100ポイント×4種目 取得ポイントは2名の平均 小数点第1位を四捨五入 280ポイント以上が合格(70%) 	<ul style="list-style-type: none"> 2級取得者 年齢制限は設けない 	3,000	2,000	一般 3,500 高校生以下 2,500
	バラレター ミドル	緩～中斜面	状況に対応した運動に途切れのないミドルターン					
	バラレター ショート	緩～中斜面	状況に対応したリズムカルなショートターン					
	フリー滑走	総合斜面	状況に対応したリズム変化を伴う総合ターン					
2 級	バラレター ロング	緩～中斜面	状況に対応した安定感のあるロングターン	<ul style="list-style-type: none"> 検定方法は1級に準ずる 1種目最大100ポイント×3種目 195ポイント以上が合格(65%) 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢制限は設けない 	2,000	1,500	
	バラレター ミドル	緩～中斜面	状況に対応したコントロールされたミドルターン					
	フリー滑走	総合斜面	状況に対応したリズム変化を伴う総合ターン					
3 級	バラレター ロング	緩斜面	状況に対応した安全なバランスのロングターン	<ul style="list-style-type: none"> 1種目最大100ポイント×2種目 120ポイント以上が合格(60%) 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢制限は設けない 	1,500	1000	
	クローズ&ワイドスタンスターン	緩斜面	外スキー押し出しによるターンとクローズによる切り換え					
4 級	ワイドスタンスターン(リズム変化)	緩斜面	リズム変化を伴うワイドスタンスターン	最大100ポイントとし55ポイント以上が合格	年齢制限は設けない	1,500	900	
5 級	ワイドスタンスターン	緩斜面	バランスを保持しながら連続して方向を変える	最大100ポイントとし50ポイント以上が合格	年齢制限は設けない	1,500	800	

※3・4・5級は検定員1名(アシスタント可) 判定テスト・講習内テストどちらでも可